

さあ、新しいスポーツを体験しよう!

瀬谷体育指導委員12地区交流研修会開催

3月13日(日)、瀬谷スポーツセンターにて、体育指導委員12地区交流研修会が開催されました。これは体育指導委員相互の交流を深めるとともに、地域のスポーツ振興を目指して新しいスポーツを自ら体験し、広めていこうというものです。本年度は羽根のついたフラットなボールを4人対4人でバレーボールのように打ち合う「インディアカ」と、一見スティックを使ったカーリング風、船の甲板上のゲームとして発達した「シャフルボード」が取り上げられました。

72名の体育指導委員の大半の人はいずれのゲームも初体験であったため、最初はチカラ加減が分からず四苦八苦。しかしソコはさすがに体育指導委員、ゲームを始めて5分もすれば慣れてきて、それぞれを目イッパイ楽しみながらルールをシッカリと学んでいました。少しの練習で老若男女とも楽しむことができるゲーム。各地区で新しいスポーツとして普及するといいですね。

(開催は東日本大震災の翌々日でしたが、日頃からの地域連帯の重要性を再認識しようという意図を含めて予定通り開催されました。)

↓シャフルボード：ディスクをキューで運ぶゲーム



これがインディアカボールの代わりです

おめでとうございます!

平成20年度表彰受賞者

30年勤続体育指導委員表彰

若林 香 (三ツ境地区)
羽生田 森雄 (細谷戸地区)

横浜市体育指導委員永年勤続者表彰

25年 山宮 一清 (相沢地区)
20年 三浦 恵子 (三ツ境地区)
芝本 好夫 (瀬谷第一地区)
高橋 友幸 (瀬谷北部地区)
菅野 豊 (南瀬谷地区)
15年 横野 晃 (三ツ境地区)

10年及び神奈川県体育指導委員連合会表彰

福井 叔子 (阿久和北部地区)
青木 武夫 (瀬谷第二地区)
鈴木 茂 (瀬谷第二地区)
下村 益生 (細谷戸地区)
大山 菊男 (相沢地区)

神奈川県体育指導委員連合会表彰

根本 利江子 (三ツ境地区)
高崎 純二 (瀬谷第二地区)

瀬谷区体育協会体育功労者表彰

千葉 瑞夫 (瀬谷第二地区)



瀬谷区からも30年勤続表彰者他たくさんの方が表彰されました。



「わが野球人生」を熱く語った元ベ이스ターズの斎藤選手「指導者は礼儀正しく」

瀬谷区承認第5号

第8号



瀬谷区体育指導委員だより

Let's sport!



発行日 平成23年6月16日
発行 瀬谷区体育指導委員連絡協議会広報部
事務局 瀬谷区地域振興課 Tel.367-5695 Fax367-4423

東日本大震災で被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、被災地の復興を瀬谷区体育指導委員一同、心から応援しています。

第28期体指活動に寄せて

瀬谷区長 外ノ池 浩志

体育指導委員の皆様には、地域でのスポーツ、レクリエーション活動をはじめ、国際大会などの大規模スポーツイベントの運営にもご協力いただき、心から感謝申し上げます。

特に、「ふるさとウォーク大会」をはじめ、地域に密着した行事では、体育指導委員の皆様のご尽力はなくてはならないものです。

3月には東日本大震災という未曾有の災害が発生しましたが、災害時には、地域での助け合いが重要となってきます。皆様の活動は、スポーツを通して地域での顔の見える関係づくり、助け合える人と人とのつながりづくりにも

繋がっていくものです。

皆様が地域の核となつて、誰もが気軽にスポーツやレクリエーション活動に参加できるよう、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。



ご挨拶

第28期体育指導委員連絡協議会

会長 兼田治彦

私たち体育指導委員154名は、自治会・町内会から推薦され横浜市長から委嘱された非常勤公務員です。

市スポーツ行政の推進者としての役割を担い、トライアスロン世界選手権シリーズ横浜大会、シーサイドトライアスロン大会、横浜国際女子マラソン大会、横浜マラソン大会などに運営協力しています。瀬谷ふるさとウォーク大会においては、体育指導委員の半数が大会に携わり、参加者の安全に万難を配しています。

私たちは、活動の拠点を地域におき、スポーツ、レクリエーションの企画運営や子供会行事への協力を行っています。

どうか今後とも地域の活性化とスポーツ、レクリエーションの振興のために、一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



第2回横浜国際女子マラソン大会開催

尾崎好美(第一生命) 2時間23分56秒で優勝。
瀬谷区体育指導委員50名動員要請に応える。

去る2月20日(日)第2回横浜国際女子マラソン大会が、山下公園前スタート～横浜市内～山下公園内フィニッシュ(42.195km)のコースで行われました。

瀬谷区体育指導委員は、自主整理員として赤レンガ倉庫前交差点～サークルウォーク交差点～新港パーク入口交差点の間、海側と山側の両側の警備を行いました。当日は曇り空で肌寒い中、大勢の人出がありました。当日は曇り空で肌寒い中、大勢の人出がありました。当日は曇り空で肌寒い中、大勢の人出がありました。当日は曇り空で肌寒い中、大勢の人出がありました。



写真【左】黄色いコートが体育指導委員です。【右】赤レンガ付近を力走する選手たち。

編集後記

平成23年度最初の広報紙を発行いたします。今回は瀬谷区体育指導委員会が新体制になったこともあり、残り6地区の活動報告を掲載することができませんでした。次回には必ず掲載いたします。

瀬谷ふるさとウォーク大会は体育指導委員のメインの活動です。より多くの方々が来年も参加していただくと嬉しいです。第28期の広報部会も元気に活動します。みなさん、よろしくお願いいたします。(菅)

第28期地区会長

よろしく申し上げます。

阿久和北部	飯沼 宏氏	(会計)
阿久和南部	土居 義彦	(区副会長)
三ツ境	細井 芳明	
瀬谷第一	芝本 好夫	(監事)
本郷	兼田 治彦	(区会長)
瀬谷北部	高橋 友幸	(区副会長)
瀬谷第二	千葉 瑞夫	(監事)
細谷戸	羽生田 森雄	
瀬谷第四	菅 芳則	
南瀬谷	東 親宏	
宮沢	笹岡 順一	

鵠沼海岸の陽光の中で、無邪気に遊ぶ恋人たち……



潮騒のメロディ 軽やか 湘南ウオーク

3コースに660名が参加 第19回瀬谷ふるさとウオーク大会開催

「さわやかスポーツ」体験会

湘南台公園では、さわやかスポーツ普及委員会主催の体験デモンストレーションを実施。三ツ境～湘南台コースの参加者を中心に小学生から高齢の方まで、「グランドゴルフ」と「輪投げ」を体験してもらいました。

誰でも手軽に簡単にできるスポーツを、気楽に楽しみ、終了後は参加賞を手にも思わずニコリ。ウオークの心地よい疲労感とさわやかスポーツの爽快感の両方を満喫していただきました。

写真【上】湘南台公園広場
【下】グランドゴルフ



■ 新コース増設で3コースに拡大

2011年2月6日（日）、花曇のなか、第19回瀬谷ふるさとウオーク大会が開催されました。（主催：瀬谷ふるさとウオーク大会実行委員会、共催：瀬谷区役所、瀬谷区体育指導委員連絡協議会）

今年の最大の特徴は、従来からのAコース：三ツ境⇒江ノ島（23Km）、Bコース：三ツ境⇒湘南台（10Km）に加え、Cコース：湘南台⇒江ノ島（13Km）が追加されたこと。これは「三ツ境から歩く自信はないけど、是非江ノ島まで歩いてみたい!」という従来からの参加者のリクエストに応え今年初めて増設されました。この新設のCコースのスタートは湘南台公園。約200名のウオーカーが参加しました。愛犬のお散歩仲間と参加した東野の松丸わくりさんは「10時半スタートが嬉しいです。今朝のわんちゃんの散歩もシッカリ済ませました。昨年はBコースに参加しましたが、江ノ島ゴールのほう達成感がありそう。」と嬉しそう。

それでは気をつけながら楽しんでください
(区長挨拶)



魚を狙うサギ (引地川)



【左】いよいよ出発、【右】東野の松丸わくりさんご一行

★ 風もなく穏やかな花曇の中、ゴールを目指して

花曇のなか、残念ながら富士山は見えませんでした。風もなくウオーキングコンディションとしては上々。引地川河口に架かる鵠沼橋を渡ると一気に湘南の海、江ノ島が目前! ここまでくると、廻りは早春の湘南を様々なスタイルで楽しむ人たちが満開です。わずかな波を捉えようと構える水の中のサーファー、水辺で無邪気に戯れる恋人たち……。ゴールを目指すウオーカーも思わず笑顔になる瞬間です。

初めて参加した相沢の町君江さんは「Aコース23Kmはチトきつかな?と、思っていたけど、4人でしゃべりながら歩いたらアツという間の江ノ島でした。」と、驚きながらも満足の表情。

一方、それぞれ二人の子供達を連れて参加の瀬谷の菊池知恵さんと外園三千代さんは「下の子は年中さん。昨年より随分早く歩けるようになったわ。」と感動の表情。

↓笑顔はじける! もうすぐゴール

三ツ境の鈴木さんペア



↑相沢の町君江さん4人組



↑瀬谷の菊池さん&外園さん家族

◆ 引地川親水公園は最大のお弁当スポット

仲間10人でCコースに参加した南瀬谷の坪野力さんは「もう10回近く参加していますが、今回の新コースもいいですね。川沿いの歩きやすい道、気に入りました。」と、賑やかにお弁当タイムに突入。



みなさんお弁当で腹ごしらえ

南瀬谷・坪野力さん10人組 今日60人目の診断です (看護師の菊池さん)



今年の梅は少し遅め



しっかり食べてひと休み



実行委員会の皆さん、お疲れ様でした

大会実行委員長 高橋友幸 談

初めての3コース実施、限られた運営スタッフで全コース安全にカバーできるかどうか、多少の心配はありましたが、事故も怪我人もゼロ。多くの参加者に喜んでもらえ、まずは大成功といえるかな。スタッフの皆さんご苦労さまでした。来年は20回記念大会として、さらに多くの区民に参加してもらえよう一緒に頑張りましょう。